

子育て応援サイト
「おかあさんといっしょ おとうさんといっしょ」

実施主体 シナノケンシ(株)

開始時期 平成17年12月

対象 子育て家庭

連携先 長野県/上田市
NPO 子育て応援団ばっつ
NPO スマイルママネット

事業分野 教育/学習/遊び/スポーツ
情報提供

【概要】
上田市子育て情報サイトを上田市と協働で開設。コンテンツはNPOが提供し、サイトの構築や発信、更新を行っている。「おかあさんといっしょ おとうさんといっしょ」のページには、口コミ情報も交えたお医者さん情報、子育て支援施設、お薦めの温泉、絵本の紹介など実用的な情報を掲載している。

こどもたちの笑顔のためにプロジェクト

実施主体 (株)阪急阪神百貨店

開始時期 平成20年

対象 子育て家庭

連携先 兵庫県
NPO ママの働き方応援隊等

事業分野 教育/学習
イベント

【概要】
『こどもたちの笑顔のために』をテーマに、ママ・パパ・子どもが元気になるイベント「コトコトステージ」を毎日開催している。百貨店という小売りの場を子育てコミュニティと捉え、出産育児の地元スペシャリスト・子育てNPOや兵庫県立男女共同参画センターと、こどもの健全な成長をサポートするイベントやワークショップを年間600回以上取組んでいる。

キッズデザイン賞

実施主体 NPO 法人 キッズデザイン協議会

開始時期 平成19年4月

対象 自治体、学校、企業、団体

連携先 経済産業省/自治体
企業/NPO/大学 他

事業分野 顕彰/調査研究/広報

【概要】
「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子供たちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」という、キッズデザインの3つの理念を実現し、普及するための顕彰制度を実施。
子ども目線での優れた製品やコンテンツ、プログラムを、プロセスも含め「キッズデザイン賞」として表彰。

仕事と子育てのカウンセリング事業

実施主体 NPO 法人【仕事と子育て】カウンセリングセンター

開始時期 平成18年10月

対象 仕事と子育てを考える全ての女性

連携先 大阪市/神戸市/世田谷区他
企業/医療機関/教育機関

事業分野 教育/学習
ワークライフバランス

【概要】
女性が、自分の生き方における価値観を再認識し、主体的に自分らしい「仕事と子育て」ができるようにサポートするためのカウンセリングやワークショップを開催。企業向けには当事者のみならず人事担当者や男性社員などへのワークショップ、セミナーの開催。地域に根ざしたコミュニティステーションとして「輝く私」ステーションを神戸市東灘区六甲アイランドシティと東京都世田谷区昭和女子大学に設立し、行政、医療、教育、企業と連携して地域のニーズに合ったさまざまなプログラムを実施。仕事と子育ての重要な役割を担っている保育士さんのための保育士スペシャリスト養成講座を開催。

おとうさんのヤキイモタイムキャンペーン

実施主体 NPO 法人 ハンズオン埼玉

開始時期 平成17年月

対象 子育て中の父親

連携先 子育て支援センター
生活協同組合
NPO/学校 PTA/幼稚園/保育園

事業分野 教育/学習/遊び/スポーツ
イベント/祭り
ネットワークづくり

【概要】
おとうさんのヤキイモタイムキャンペーンは、幼稚園、保育園、保護者会、PTA、NPO、子育て支援センターなどに呼びかけて、お父さんの地域での子育て仲間作りをすすめるためにヤキイモを主催したいという団体・施設を募集(100ヶ所)。主催者には、生活協同組合などから寄付されたサツマイモ10kgを提供し、父親同士あるいは父親と地域との関係づくりを応援している。また、大量の落ち葉でプールをつくったり、道路でラクガキをするなど、参加者自らが主体となって遊ぶための場づくりのイベントを行っている。

(2) 地域戦略としての「子育て支援」

- 「環境」政策、「少子化」対策、ワークライフバランスの類似性
- 共通しているのは、「持続可能性」

| | |
|------|---|
| 自然環境 | 未来の大人である子どもからの借りもの(ネイティブアメリカンの諺) 持続可能なシステム作り |
| 地域環境 | 持続可能な地域社会 |
| 職場環境 | 持続可能な働き方・企業 |

All Rights Reserved Copyright(C)FRI 2008 株式会社 V-Style All Rights Reserved Copyright(C)FRI 2008 12

○全体総括

- ・子育て支援は地域戦略、自治体戦略として取り組むべきものであり、日本社会全体にとっての、持続可能な社会作りという意味でも取り組むべき大きな社会的課題でもある。
- ・子育て支援の研究者として、これまでは自治体、企業、NPO がそれぞれ個別に良いことをやってきたが、それぞれが繋がって相乗効果を得ないともったいないと思っていた。

それが今日のような場を通して、二乗三乗の効果となることは、非常に重要。

- ・ワーク・ライフ・バランス、少子化対策は、持続可能な地域を創っていく（持続可能な働き方や職場を作っていく）という点で、環境問題に非常に似ている。
- ・私が好きなネイティブアメリカンのことわざで、「自然は未来の大人である、子どもから預かっているものだから、きれいな状態で引き継がないといけない。」という言葉がある。
私たちは、次の世代の子どもたちから未来の日本を託されている。大人たちは、そういう想いで今の社会を作っていくべきだろう。
- ・今日お集まりいただいている方をはじめ、これから連携を深めて、さらに面白い取り組みを作り、またこういった場で紹介していきたい。